

# 会 議 録

第6回定例会

開会 平成27年6月18日

## 教育委員会会議録

1 開 会 平成27年6月18日 午後1時30分

2 閉 会 平成27年6月18日 午後2時52分

3 出席委員  
委員長 松重 和美  
委 員 田村 典子  
委 員 三牧 千鶴子  
委 員 (教育長) 佐野 義行

4 出席者  
副 教 育 長 木下 慎次  
教 育 次 長 清水 敏彦  
教 育 次 長 栗洲 敬司  
教 育 戦 略 課 長 酒巻 英紀  
学 校 政 策 課 長 森本 俊明  
人権教育課いじめ問題等対策室長 小林 良章  
生涯学習政策課長 永松 宜洋  
文化の森振興本部企画振興部長 松永 隆  
教 育 総 務 課 長 勢井 研  
教 育 総 務 課 副 課 長 樫本 晃一

[開 会]

委員長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

委員長 配付されている会議録を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 会議録を承認する旨を告げる。

[教育長報告]

教育長 6月定例県議会における審議結果等について報告する。

[議 事]

委員長 議案第19号、第20号及び第21号を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《報告事項1 平成28年度徳島県公立高等学校入学者選抜における志願者の手続について》

委員長 報告を求める。

教育戦略課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

委員長：平成28年度に新設する那賀高校の森林クリエイト科も県外志願者の対象校になっているのか。那賀高校も5人以内ということか。

教育戦略課長：そのとおりである。単独寮もあり、条件は揃っている。

委員長：森林クリエイト科は全国から広く募集するモデルケースになると思うので、もっと柔軟に対応してもよいのではないか。

教育長：初年度は5人から始めるが、今後の展開次第で拡大することも考えられる。通学では、海部高校へ高知県の甲浦から通うケースや、過去には、鳴門高校

へ香川県引田町から通っていたこともある。保証人については、以前は認められなかった祖父母が可能になる。試行の2年間で19名の実績がある。

委員長：地域が変われば、文化や考え方も違う。そういう交流ができればいい。

三牧委員：2年間の試行で、大きな課題またはプラス面はあったか。

教育戦略課長：生活面で特に問題はなかったと聞いている。部活動で、副キャプテンになるなどチームを引っ張る存在になっている者もいて、県内の生徒は良い刺激を受けている。

委員長：県外から来る生徒は、それだけ独立心があり、家庭からとは違う雰囲気を持っていると思う。

田村委員：2年間、同じ高校へ先輩から後輩へとつながり、同じ中学校から来たりしているのか。

教育戦略課長：そういう流れはある。継続性も必要なので3年間は募集していく。

田村委員：外からどんどん人が入ってくるのはすごくいい。中の人間も変わっていきやすい。大いに賛成である。

### 《報告事項3 平成27年度第1回徳島県いじめ問題等対策審議会について》

委員長 報告を求める。

いじめ問題等対策室長 内容等を報告する。

#### 〈質 疑〉

田村委員：県内でのいじめ問題で凶悪なものはあったのか。

いじめ問題等対策室長：現在のところ、県内で命に関わるような事案の報告はない。ほんの些細なことでも、対応が遅れて大きな問題になる場合もあるため、暴力が確認できれば、傷害ということで対応している。

田村委員：今の子供たちは厳しい競争の中で生きている。いじめの対応だけでなく、子供自身の生きる力を養うことが大切である。

いじめ問題等対策室長：力を合わせて共に喜び合うことを知らない子供が最近増えている。相手の気持ちを考え、心を一つにできる教育が大切と考えている。

教育長：鳴門教育大学の山崎教授が「予防教育」を実践していて、大きく注目されている。ありのままをお互いに認めていくことが予防につながる。授業の中に取り入れて、一人一人を大切にしていく。

委員長：この審議会は、いつからあるのか。

いじめ問題等対策室長：平成26年度からで、昨年度は3回開催している。

三牧委員：事例研究での意見に「校内の防止態勢が不十分」とあるが、そのとおりだと思う。「気がつかなかった」で終わらせるのではなく、「気づく」態勢を作り上げることが大切。教員が1日を振り返り情報交換できるシステムができればよいが。また、私が関わっている学校では、アンガーマネジメントを実践している。怒りをコントロールする1つの手法で、子供たちにそういう力をつけていく参考になる。

教育長：がんばっている教員は多い。先生方はいじめを始め様々な問題を未然に防いでいる。そのことを認めた上で、ここは足りないという論議をして、意欲を削ぐことなく更なる体制整備を行うことが必要と考えている。子供たち自身が対応できる力をしっかり育てていく取組を行いたい。

#### 《報告事項2 徳島県奨学金の滞納者に対する支払督促の実施について》

委員長 報告を求める。

学校政策課長 内容等を報告する。

#### 〈質 疑〉

委員長：どれくらいの件数があるのか。

学校政策課長：昨年度は、8つの債権に対して予告を行った。予告をした段階で債務承認書をいただいたので、支払督促の申立ては実施していない。

委員長：予告をすることで、予防的な効果もあるということか。

学校政策課長：そのように考えている。

#### [非公開]

《議案第19号 徳島県教科用図書選定審議会の答申について》

《議案第20号 徳島県社会教育委員の委嘱について》

《議案第21号 徳島県立図書館協議会委員の任免について》

#### [閉 会]

委員長            本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉 会            午後 2 時 5 2 分